

令和5年度 岩根小学校だより No22 (地域版 No22)

# 春 蘭



発行日：令和6年2月27日(火)

発行責任者：渡辺 博明

学校教育目標：夢に向かって進み、共に幸せな未来を拓く



岩根小ホームページ

## 冷気も吹き飛ばす**跳躍!** ~校内なわとび記録会~

2月13日(火)から19日(月)にかけて、校内なわとび記録会が行われました。12月から本格的な練習をスタートし、web県なわとびコンテストと連動し、その勢いをもって校内縄跳び記録会へと突入しました。学級、学年、全校が一丸となって取り組みました。

記録会当日は、多くの保護者の皆様に応援に駆けつけていただきました。子どもたちの「全力」にたくさんの声援をいただき、ありがとうございました。



## お世話になりました ~授業参観、学年懇談会~

2月21日(水)の授業参観、学年懇談会では、たいへんお世話になりました。今年最後の授業参観となりましたが、足下の悪い中、多くの保護者の皆様に学校にお越しいただきありがとうございました。子どもたちのがんばる姿を直接ご覧いただき、今年1年間の成長の姿を感じていただけたかと思います。また、学級懇談会でも貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後の教育活動によりよく反映していきます。

改めて、今年度の本校教育活動に対して、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきましたこと心より感謝いたします。(なお、当日、校長、体調不良でお休みをいただき、失礼いたしました…。)



## 感謝を伝えて ～交通安全見守り感謝の会～

2月16日（金）に「交通安全見守り感謝の会」を開催しました。いわねっ子が安全に登下校できるよう、安全指導をしてくださっている方々をお招きして感謝を伝える会です。見守りをしてくださっている皆様は、毎朝、暑い日も寒い日、雨の日も雪の日も、道路に出ていわねっ子を見守り、安全指導をしてくださっています。心から感謝しています。

会では、感謝の気持ちを表彰状にしたため、一人一人読み上げてからお渡ししました。また、今回、学校みんなで折り紙の花束やメダルもつくってお渡ししました。

お招きした皆様からは、

「班長さんを中心に、上級生が下級生を守って登校しています。」

「あいさつが元気になってきましたよ。」

と、多くのお褒めの言葉をいただきました。

「あいさつが苦手で、声が小さい人もいますが、元気に声を出せるようになるのもっといいですね。」

という励ましの言葉もいただきました。声を出すのが苦手な子について理解いただいていること、勇気づけの言葉をくださったことに、見守りを積み重ねてきた時間の確かさと尊さを感じました。

最後に、全校生で「ありがとう」の歌を届けました。感謝の気持ちは、体育館一杯に歌となって広がりました。



感謝の気持ちを届けて



## 学校評価アンケートから ～その3～

今回、学校評価アンケートをもとに「知」についての考えをお伝えいたします。

1 学校評価結果（4.00が最大値） <3.4以上（+0.1以上） 3.1以下（-0.1以下）>

	評価項目	児童（R4比較）	保護者（R4比較）
知	1 主体的・対話的に学び合う学習活動の重視、子どもたちの資質・能力の育成	3.48(+0.14)	3.24(+0.09)
	2 知識と体験の結び付きを重視した学習指導	3.61(+0.16)	3.40(+0.13)
	3 ICTの活用・ICT活用能力の定着	3.66(+0.08)	3.21(+0.03)
	4 家庭との連携と家庭学習の充実	3.30(±0.00)	3.10(+0.03)
	5 読書活動、言語活動の充実	3.24(+0.16)	3.19(+0.01)

重点的な取組を行っています。

## 2 考察

児童評価は「1学び合い」「2体験活動」「5読書」の項目において、大きく向上しています。子どもたち同士で、伝え合い、理解を深め合う「学び合い」が定着しつつあり、「体験活動」の充実を実感していることが分かります。読書については、個人評価は向上しているもののさらなる働きかけが必要なため、本に触れる機会を意図的に増やしているところです。保護者評価では「2体験活動」が向上しましたが、「3ICTの活用」「4家庭学習の充実」「5読書活動」については、さらに力を入れてほしいという願いを強く感じました。

3学期から、タブレット端末の家庭への持ち帰りに力を入れ、効果的な活用法や課題の洗い出しを行っています。ICTの活用、家庭学習の充実、読書活動は、家庭との連携も大きいところです。特に、家庭学習は、1年生からの習慣づくりが重要です。これからも、いろいろとご協力を依頼することもあります。引き続き、よろしく願いいたします。

